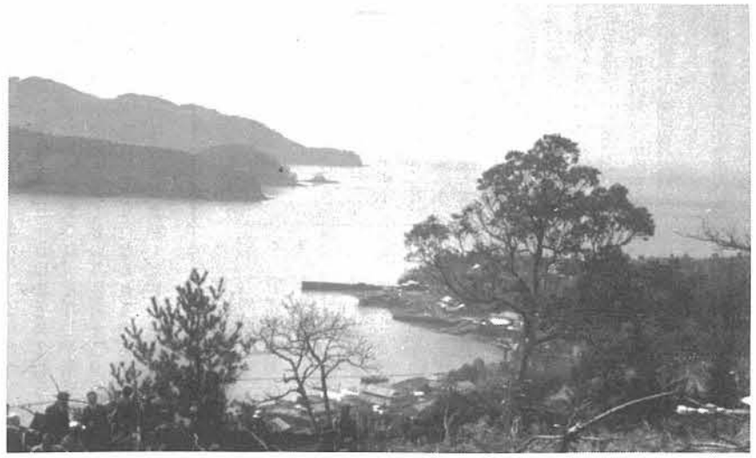
津奈木

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話（代表115番）
編集人 岡松 壮
印刷所 緒方印刷所
八代市通町
電話（八代）② 3117番



薬草岳より湯児方面を見る
隠瀬あたりから見る湯児方面の景色は、天下の絶景と思っているが、薬草岳の高いところから見ると景色もまた格別

本日、昭和四十六年三月定例議会が開かれますにあたりまして、基本的施策とその方向につきまして、私の所信の一端を申しのべますと共に、町政の当面する諸問題並びに本年度予算の大綱についてご説明申し上げることは、私の最も光栄とするところであります。

議員各位には、昭和四十二年四月、住民の厚い信望と期待とをにない、ご当選以来四年間、住民の代表として、町発展のため、ご尽力いただきましたことを心から深く感謝いたしますと共に、今後一層のご活躍をお願い申し上げる次第であります。

不肖私も町長就任以来、二ケ年になんなんとし、ますますその責務の重且大なると自覚し、社会経済の急激な進展に伴い地方自治体の諸行政は寸時もゆるがせにできないことはご承知のとおりであります。

私はいつも時代の流れに対応できる体制を確立し、調整のとれた町政の飛躍的発展を目ざし、最善の努力を傾注し、以て町民のご期待に答える決意であります。

ご承知のとおり、本町の自主財源は九%にすぎない貧しきであります。

そこで四十六年度は基本策として次の四項目を重点的に推進したいと考えております。

施政方針

町長 鶴田宣尊

一、財政の確立

経済力ゆたかで住みよい郷土を造ることが私の基本理念でありまして、過疎の汚名を返上し、財政ひっ迫を解消することが、焦眉の問題であります。

財政立て直しの第一は何としても工場をもってくることであります。――県計画の工場敷地の第原点に立ちかえって一自治体運営を、能率を高めるようにしたいと思います。

二、過疎対策

過疎の指定をうけ、昨年までは本年からは最大限に利用して、地域開発を容易にし、以て安定したにクローズアップされる日も近く、本町は最も多くの恩恵をうける条件を備えていますので、本町発展の一要点となろうと思います。

三、第二次農業構造改善事業

四億円をつぎこむ事業で、本町にとっては、干拓につぐ大事業であります。二・三年後には完全農家にしたいと思います。

（註 別記参照）

町政を確立したいと思います。

結 語

以上新年度の施策についてご説明申し上げましたが、町内においては従来の町民感情の融和をはかり、争いのない平和な前向きの町政をなすべく全身全霊を捧げる覚悟でありますので、よろしくご協力下さいますようお願い申し上げます。（四項目の外は原文のまま）

二号になっており、沢田新知事のこれに対する熱意も大きいので期待しています。

三、不知火海観光開発

芦北海岸の海洋美と資源を生かした海洋レクリエーション基地としては、去年までは政府に案がなかったが、本年は政府の認定をうけ、三ケ年計画で調査することになったので、不知火海岸が日本中

津奈木方言チンナリタンナリ（六）

○サカシカ（病がよくなる）産後の恢復
○ササラシカ（食味が淡い）
○シカラシカ（そうぞうしい）
○ジュケムナカ（恥かしい） ジュケムノウ（気がひける）
○スッパラシカ（粗暴） スッパモン（乱暴もの）
○スッケンナカ（調子ぬけ）
○ソガマシカ（騒がしい） ソガマシカ日和
○タジナカ（不足） タジノウ
○ダラカ（平坦） ダラ道
○ツランニッカ（つらにくい）
○ヅツナカ（苦しい）
○トゼンナカ（淋しい） トゼンノウ
○ヒエクサカ（なまくさい）魚肉の臭い
○ヨワワシカ（じめじめしてきたない）
○ヨラカ（軟かい） やわらしか
○ワザバイカ（いやらしい 恐ろしい）「コンヒトンワザバイ カヨウ」は「いやらしい」にあたる
○ウバンゲカ（おうまか）
○オドカ（横着 不親切）
○ガンジョカ（堅固 丈夫）
○ケンドカ（高ぶる 不親切）
○ゲサッカ（下品ゲサクウ
○コウトカ（老人めく）
○ゴウチョカ（丈夫）
○シッチョカ（ずるい）
○ジンベンカ（奇よく 行いが感心なこと）
○ダッカ（おとなしい）
○チビンカ（小さい） チビ（幼児）
○ゾウラッカ（物を粗末にする）
○フユカ（仕事きらい）
○ブキッチョカ（下手）
○ムソカ（可愛い） ムソゲ（可哀相に） ムソガル（可愛がる）

戸籍相談シリーズ

あなたは自分の戸籍をみたことがありますか

ご愛読願ったこのシリーズも本稿をもって終ります。そこで今回は総まとめの意味で戸籍制度のあらましのうち、重要な点を簡記してみました。ところで、あなたは自分の戸籍をみたことがありますか？

○戸籍とは何か

戸籍とは「人の身分関係を登録し、これを公証する公文書である」といわれております。

判り易く云えば、日本国民の一員である私たちについて、国内に住んでいると外国に住んでいるとにかかわりなく、一定の近親者をいまとめにして、各個人の出生から死亡までを詳しく登録し、公に証明する制度といえましょう。

すなわち、あなたの父母が誰々で、あなたがいつ、どこで出生し、そして現在に至るまでの身分が詳しく記録されている重要な文書です。

○戸籍と本籍

新しい戸籍が編製されるときには、必ず本籍をどこにするかを届書に記載しなければなりません。この本籍は、日本の国内であればどこに決めてもよく、既に他人が本籍を定めている場所でも、実際に生活している現住所以外であっても全く自由です。

○戸籍と氏

氏は名とともに、ある人がだれであるかを特定するための呼称ですが、氏は名と異って夫婦・親子というごく自然的な基本関係で決定されます。そこで一夫婦を中心にその間の子を一まとめに編製された一の戸籍は夫婦・親子ともに必ず同じ氏でなければならず、民法にもこの原則が規定されています。

○戸籍の異同と身分関係

前述しましたように、一の夫婦とその間の子は同じ氏があくまでも原則ですが、常にそうだとは限りません。

例えば、夫婦の子が他人の養子となる縁組届出がありますと、その子は養親の氏に変って夫婦の戸籍から除籍されてしまいます。

その結果、親と子の戸籍は別々になり、親子の氏も変ってきます。しかし、たとえ親子の戸籍が異って、氏まで違ったとしても、扶養・相続など親子の権利・義務関係がなくなってしまうものではありません。

○戸籍記載に大切な届出

新戸籍を編製したり、戸籍に一定事項を記載してもらうためには、当事者からの届出がなければ、出来ないのが原則です。そこで戸籍が正確であるかどうかは、届出が正確に行われたかどうかにかかっているわけです。戸籍法が各届出について詳細な規定を設け、迅速でしかも正確な届出がされるようなお戸籍の届出には、その性質上、出生・死亡のようにある既成事実が起れば、必ず届出しなければならない「報告的届出」と、婚姻・協議離婚などのように届出があって始めて法律上もその身分関係を保証する「創設的届出」の二種類があります。

報告的届出については、届出しなければならない人（届出義務者）および届出期間が定められ、それを怠れば過料の制裁をして、その届出が強制されています。

一方、創設的届出については、戸籍法には届出義務者や届出期間の定めはなく、届出は当事者の自由で強制されてはおりません。しかし、届出が強制されていないからといって、その届出を怠っておりますと、法律上はその事実が認められませんので、当然法律上の保護も受けられない結果となりますから、一日も早い届出が必要です。

ハワイ（四）

川崎一幸

月旅行船回収のメッカ、ハワイの歴史は古くて新らしい。全高民の積年の悲願ともなっていた州昇格は、一九五九年（昭和三十四年）、世界稀有の若い指導者、故ケネディ大統領の時代に、合衆国五〇番目に州昇格が実現して未だ十余年とその歴史は新しい。

ところでこれはハワイの歴史とは言えないが、日本人移民百年の歴史を省略することはできない。漂流漁民がハワイにたどりついて住みついたのは一八〇四年（文化元年）、この時代を漂着民時代と呼ぶ。正式な集団移民の第一陣は一八六八年（明治元年）に一五三名が農業従事者（サトウキビ）として到着、この一世達が「元年者」と言われる海外移民のパイオニアである。従って日本の明治百年とハワイの移民百年は全く期を同じくしているわけである。一八八五年（明治十八年）官約移民の九四八名、明けて一九〇〇年（明治三十三年）私約移民、一九〇八年（明治四十一年）自由移民、そして一般移民禁止令による「呼びよせ」時代をへた後、一九二四年（大正十三年）アメリカ移民法によって日本人の移民は中止された。以後一九四三年（昭和一二年）の太平洋戦の終息を迎えるまで日米関係は中絶したのである。一九五一年（昭和二十七年）ウオルターマッカラン新移民国籍法の門戸が開放され現在日系人は二十八万、全人口の30%を占めており、各分野での活躍は実にめざましいものがある。

ハワイの日系人社会は既に二世の時代に入り、一世は約二万と言う。数が多いばかりでなく社会的地位もすこぶる高く、合衆国（国会）上院に一名下院二名の議席のほか、ハワイ州議会（県会）に上院二五名中二名、下院五一名中二五名各島々の議会でも半数以上の日系議席を占め、また、昨年十二月八日の副知事選には真珠湾攻撃の記念日と日を同じくして有吉候補が当選した（西日本新聞45年12月9日）父は福岡県出身の両蔵さん、母は熊本県出身で、ひろがえって一自治体運営を、能率を高めるようにしたいと思います。

財政立て直しの第一は何としても工場をもってくることであります。――県計画の工場敷地の第原点に立ちかえって、ムダを省き能率を高めるようにしたいと思います。

文芸

肥後狂句岩美会

（順不同）

しやりむり下戸に盃握らする　呑牛
今度こそ俺が出番じゃなかろうか　呑牛
しやりむり東京べんでしやべらんち　わらび
今度こそやり直しのきく年で無ア　わらび
しやりむり三人がかりで注射さす　拙者
しやりむりあてがわした嫁こげな　素屯
今度こそたまがる如たる鯛ば釣る　椎葉
しやりむり反対云うてふくれとる　椎葉
今度こそどうぞむすこであってくれ　農中
しやりむり押しの一手になびかした　農中
今度こそ逆立ちしてでん挙っとけ　松本
しやりむり呉れちゅて貰ろた嫁だもん　松本
しやりむり遊び来エちゅが胸ヱ来ん　ピンチ
今度こそ落第すれば奉公ぞ　ピンチ
今度こそ東大イ合格して見する　双岳
しやりむり歌手になるてチさで失せた　双岳

《応援投吟　順なし》

今度こそ一人で遊び来てはいよ　八代　桑原黒猫
しやりむり鉄筋にする新校舎
今度こそ禁酒するてち誓うだけ　一の宮　竹島大吉
今度こそ嬶の浮気つきとみゆう
今度こそ義理や人情も云うとれん　一の宮　伊藤竜山
今度こそ嫁行かんなら別居する
今度こそ離縁するかなさるるかな　阿蘇町　松永五岳
今度こそ暴力の二字ァ消やさんと
今度こそ離党してでん出るちゅわす　八代　増田青汀
しやりむり生木の枝ば引き裂かす
今度こそほんな禁煙して見する　菊池　太田広満
しやりむりも一杯ァ食えて言う田舎
今度こそ市政ィ頼むホームラン　阿蘇町　鍋山木鶏
今度こそまぼろし辞令ィならん如つ

まつり4月12日に

儀式は12日と15日

三月二十日の氏子総代会で、これから阿蘇・諏訪（すわ）両神社の奉納余興やごちそうづくりの、いわゆる「まつり」は、これから四月十二日一日にまとめて行なうことにきまった。ただし、儀式だけは今までどおり四月十二日と十五日にとり行なわれるので、その日にはご参拝くださるように。

先生の異動

多年本町教育におつくし下さった方で、本年本町を去られる先生方は、次のとおりです。

津小　平山哲彦先生　内野小
〃　西　直躬先生　水一小
〃　西村伸明先生　水一小
〃　藤井英昭先生　楠小熊本
〃　田代郁子先生　画図小
赤小　三島校長先生　西里小長
〃　小森サエ子先生　退職
〃　塚本禎子先生　退職
平小　田河清一先生　水一小
〃　塚本　宏先生　津小
津南　城　モリ先生　退職
〃　鬼塚　熙先生　大野中
〃　西　忠温先生　大野中
〃　蒲池　洋先生　阿小国中
〃　大崎満洲美先生　久木野中
〃　島村哲矢先生　河内小
〃　田畑セツ子先生　退任

出てゆかれる先生は、いずれも本町教育界に代っておいでになる先生方です。

津小へ安武　功先生　菊旭志中
〃　斎藤　潔先生　水三中
〃　塚本　宏先生　平小
〃　上田博司先生　新任
赤小へ堀尼泰治校長　熊北部中
〃　由川二郎先生　水二小
〃　松本千代子先生　〃
平小へ北田義郎先生　水二小
〃　米岡秀男先生　新任
津南へ浦本里子先生　湯浦中
〃　千々岩英昭先生　湯出中
〃　矢田昭士先生　水二中
〃　広松　正先生　高森中
〃　鶏木　勇先生　袋中
〃　西　弘先生　水三中
〃　岩崎知正先生　久木野中
宮田恵美子先生退職

荒滝五太夫伝

林田義人

荒滝の顕彰碑は、老人クラブと顕彰委員の熱意により、公民館報前号の掲載写真の如く、相撲力士に相応せる自然石の立派なのが建ちまして、発起以来三ヵ年かかりの念願が達成し、関係者一同喜んでおります。

相撲界最高の大力士を産んだ津奈木の二大誇りとして後世までも残るこの顕彰碑は、将来観光芦北海岸赤崎名所赤尼島台地に、荒滝五太夫の名声と共に永遠に残ることでありましょう。

さて、除幕式は彼の命日一月二十五日を期し、雨もようの午前十時三〇分より、鶴田町長、岡松教育長、永松町老連会長、前斉藤町長、荒滝の子孫佐々木三家、出水市来ノ津の音司式寺福太郎、地元町議他有志の来賓を迎え、神事により開始、子孫佐々木親子夫人の手に依り除幕そのあと赤崎会館に席を移し、祝賀宴会は満場悦しさの声で溢れ、古来聞き伝わりし五太夫どんが、二百余年前江戸の深川八幡宮で日本一の名遂げ、実力発揮し全勝の花が満場に咲き誇りたるさまがしのばれました。この碑の除幕式は報道陣も高く評価し、当日の熊日新聞は大きく、尚毎日・朝日・読売・西日本の五大新聞が一斉に広く報道され、この企図が誠に意義深かったことを一同喜んでおります。一方吉田司家でも非常なお喜びで、荒滝の記録に追加え、後世に残すと申されておられます。

この除幕式の催しには荒滝の伝説を知る角力老連郡内の数人を招き、町内青少年相撲大会でも催したらと話しておりましたが、経費の事情もあり取り止めました。実は十二月九日に吉田家にて現横綱玉の海・北の富士の神前手数入式があり、翌十日に出なされ、ご入院となり、これ又叶わなかったのが残念でありました。

しかし、御病気快復後は好機を得て、一度は是非碑前に立ちたいともうしておられますので、その機を期待しております。

以上の如く、顕彰碑完成までには第一吉田司家の記録ご調査が大変であられましたこと、次に岡松教育長伊藤主事外公民館諸氏のご支援を戴いたこと、尚、心配していた経費については、佐々木三家の自発的なご寄付を戴いたり、その外特志の方々や区民からの寄付金によって無事に清算できましたことを、委員一同心から御礼（感謝）申し上げます。

親切と勇気

親切をするには勇気がいる。良いとわかっていても勇気がなければやれない。あいさつにしても然り、ちり一つ拾うにしても然り、すべて良いことをするには勇気がいる。

……おばあさんは、重そうな荷物を両手にさげて、ゆっくりと歩いていました。そのおばあさんが、たまたまぼくの家の近所に行くところでした。

途中で何回も「その荷物を持っていってあげましょう」というかいうまいかと、さんざんまよいました。思いきって「荷物持ってゆきましょうか」というと、遠慮そうに「いいですよ」と答えられた。でも、「持ってゆきましょう」といって持っていってあげました。

（三の一　男子）

……席をゆずってやろうか、やるまいか、そう考えていると、同じ津南中の二年生がゆずっていた。私は何となく自分がいやになった。

「なんてなさけない自分だろう。」

私は、今日まで何回かこんな経験がある。ただ「どうぞ」と一口でいいのに、いうことができない。私には勇気というものが全然ないような気がしてならない……。

（三の一　女子）

学校便り

赤崎小学校

○赤崎小学校の三島剛校長は今年も自筆の南画色紙を三三名の卒業生に一人一人に贈った。

○上の写真は同校角口毅教諭の指導によって生れた版画。担任・五年生と卒業生を含むクラブ員の作品。ちなみに赤崎小の版画は、全国でもトップクラスの優位にある。

○津奈木小学校一年丸田まなみさんは愛林ポスターで秀賞をうけた。秀賞は県下六人である。

平国小学校「夢のつぼ」

平国小学校

○平国小学校（米村勝校長）本年度卒業生二十六人は「担任塚本宏教諭」「夢のつぼ」を地下一米にうずめた。そして十年後の八月十五日正午に、遠方についても全部集まって開くという約束のもとに。「夢のつぼ」には、各人の将来の希望を書いたもの、最近一年間の反省日記、作文を入れてある。

容れものは、直径・高さ各二十センチ位の蓋付ポリバケツ、先ずポリ袋に入れて固く結束、ポリバケツの蓋はセロテープで幾重にも貼りつけた。

場所は運動場ではいたずらされる心配もあって、校長住宅の庭のすみに決めた。つぼの上には「夢のつぼ」と書いた標本を立てた。十年後の昭和五十六年（一九八一年）には、どう成人しているか、そして希望がどれだけ進んでいるかがたのしみ。

恐らく今後希望の線に添って、同級生に負けぬよう頑張ることだろうと期待がもてる。

今から十年たって、更に十年をへて一九九一年にも再び集まることを約しどもしたら、昭和四十六年三月の卒業生の人生行路に大きなすばらしいよい効果をもたらす「夢のつぼ」になることを信じてうたがわない。

第二次　農業構造改善事業起工式

昭和四十六年三月二十六日、津奈木町の繁栄の一環をにのう第二次農業構造改善事業の起工式が、沢田知事さん外多数の来賓と、地元関係者の出席のもとに行なわれた。

式場から見ると、真下に泊部落、左手に工場を待つ広々たる干拓、やや目を右に移すと、津奈木湾をへだてて入江・岬・島が見え、水天往もかすんで見える。

水天往のあたりから北を見た景観こそ、芦北海岸の真骨頂だと思っていたら、ここから湯児方面を見た景色のすばらしさも、北方の景色に劣らないことを発見したことは、もうけものであった。

津奈木町の蜜柑の最適地といわれる薬草岳の南面と、赤崎につづく赤土地帯の平国に三十六ヘクタールが開園され、数年たって黄金の蜜柑が出だした時を目に浦いてみると、胸があたたまる思いがする。

特に辻の蚕蚕である。あの広い原野が桑園（四十ヘクタール）となり、稚蚕飼育棟、機械力をもった飼育棟が幾棟も並んだら、生糸の有望なのと考え合わせて、それこそ桑田変じて海となるとえのとおり、その変り方におどろくだろう。（註　桑田変じて海となるとは、時勢がひどくかわるたとえ。）

総工事費、四億六千万円　参加の農家四十一戸、本町にとっては干拓と肩を並べる大事業であるが、各方面の協力によって、その見とおしは極めて明るいということであるからうれしい。

中学校卒業生のゆくえ

かくして津奈木の人口は減ってゆく

今年の中学の卒業生は二六八名、そのうち進学希望者が一二四人、その外にも就職して高校程度の学校に進学したいものがあるので、進学希望者は更に増すわけ。卒業者の約七〇パーセントが進学希望大へんよい傾向だ。

就職者が四十一名、うち男子十五名女子二十六名、女子の半分が紡績関係、八人が身に技術をつけようと看護婦を志し、病院につとめる。

家にのこって家業を手伝うもの八名（男五名女三名）さびしい数字であるが、近く出て行ってしまうのが例である。

進学して卒業したら、果して本町にどれだけ残ってくれるだろうか。あまり期待する数でもあるまい。

かくして、本町の人口は減っていき、過疎は深刻になってゆく。

町会議員定数減る

十八名から十六名

これまで本町の町会議員は十八人でありましたが、本町の人口が六千三百人台に減ったことや、経費節約等の意味から、議会が自主的に協議し、去る三月十日からの一選挙から適用することを議決しました。

昭和四十六年第一回定例議会で、議員の定数を十六人に減少し、昭和四十六年四月二十五日執行の統

安全交通に酒なしデー　毎月二十日

短歌

野田嘉子

○長欠の児を訪へばまくらべに薬と週刊紙とマンガと凪しぬ
○明けやらぬ元旦の朝ペタルふみいでゆく吾子は新聞少年
○はりつめし気のゆるみたり初七日亡母の位牌に声あげ泣けり

寺本ツルヲ

○早深く植もりし朝は安らぎてくりやに水仙の花を活けかゆ
○冷え夜を会議に夫は出てゆけば風呂温めて帰りひた待つ
○出荷するたびに悔いつつ選果しぬ意に満つ蜜柑作り得ざれば

竹永子路

○せせらぎの水音高き山合いの水面に浮ぶ花の小舟が
○春日和麦の手入れに汗ばみしたいをふきて老母はいこう

映画

子供会　婦人会　青年団　老人会　PTA　その他

映画を希望されましたら、いつでもお世話いたしますから、お申し出下さい。

（公民館）

笑話

パパ「坊や、冬休みの宿題を先生に見せたかい？」

坊や「うん、君のパパは去年から少しも学力の向上が見られないってしかられたよ。これぐらいだったら自分でやりなさいって。」

◇　◇　◇

農夫「異常乾燥がきびしいっていうけれど、こんなにひどいとは思わなかったよ」

農夫「どうした？」

漁夫「牛の乳をしぼったら粉ミルクが出たぞ」

漁夫「そうかもしれねえ、俺ァ昨日、海からイカを引きあげたらスルメになっていた」

◇　◇　◇

母親「お肉屋さん、犬にやるんだから一番安いコマ切を五〇グラムちょうだい」

肉屋「はい」

子供「お母さん、家でいつから犬を飼うの？」

歌会始のお題ならびに詠進要領

〇、昭和四十七年歌会始のお題は、「山」ときめられました。歌の中に「山」の文字がなくても、たとえば富士、アルプスなど山の名があればよく、また、山の情景がよみ込まれていればよろしい。

〇、(イ)一人二首　(ロ)用紙は半紙、毛筆で自書

〇、書式は、半紙を横に二つ折りにして、右半分にお題と歌、左半分に住所氏名（ふりがな）生年月日及び職業（なるべく具体的に）

〇、九月一日から十月十一日までに、あて先、東京都千代田区千代田宮内庁、封筒に「詠進歌」疑問があれば公民館まで——

お礼

次の方々から香典返しとして町社協に金一封ご寄付下さいました。謹んで御礼申し上げます。

部落　世帯主　続柄　死亡者
桜戸　成田チエ子　夫　正信
上下門　宮森一孝　父　末喜
竹中　竹永ツツノ　母　スナ

例によって長半岩頭の新しい国旗は、中尼の犬童洋服店からのご寄贈によるものです。

国旗をあげましょう

四月二十九日　天皇誕生日
五月三日　憲法記念日
五月五日　こどもの日